

福山市立地適正化計画策定に係る  
**地 域 別 カ ル テ**  
(全地域版)

2018年(平成30年) 6月

福 山 市

# はじめに

福山市では、市民の皆様へ、2050年(平成62年)の人口分布状況等を知っていただくことで、今から、人口減少社会に向けた生活設計や企業の経営戦略に活かしていただくため、2017年(平成29年)に福山市立地適正化計画基本方針を策定し、2018年(平成30年)にその概要版を作成し全戸配布しました。

この地域別カルテは、将来、都市機能が集積する可能性のある地域に焦点を絞り、地理情報システム(以下、「GIS」という。)を活用する中で、より詳細な分析を行った結果を取りまとめたものです。

基本方針や概要版と適宜組合わせて活用することで、様々な立場の人が活用しやすいように作成しています。また、市ホームページ上において、地理情報システムデータも二次利用可能な状態で公表していますので、あわせてご活用ください。

福山市建設局都市部都市計画課

TEL 084-928-1092

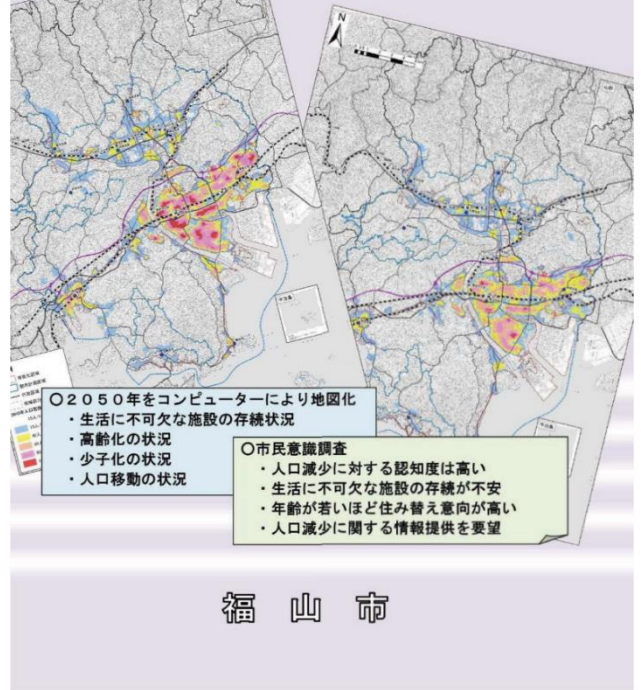
URL <http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp>

e-mail [ftoshi@city.fukuyama.hiroshima.jp](mailto:ftoshi@city.fukuyama.hiroshima.jp)



# 福山市立地適正化計画基本方針 2017年(平成29年)3月策定

## 福山市立地適正化計画基本方針 ～地図で見るふくやまの現状と未来～



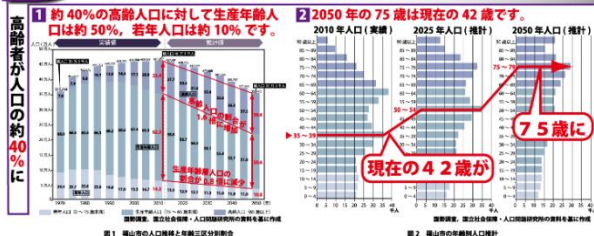
## 福山市立地適正化計画基本方針概要版 2018年(平成30年)2月作成

地図で見るふくやまの現状と未来 (福山市立地適正化計画基本方針より)

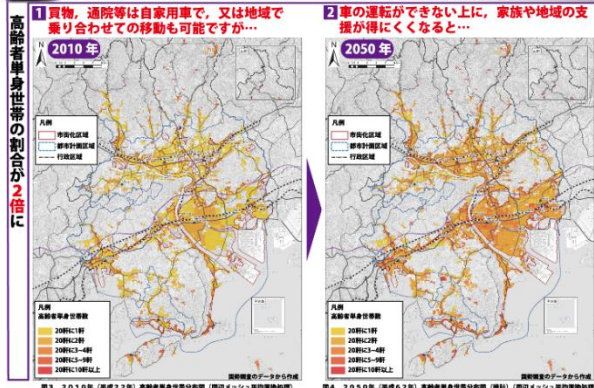
### 2050年の75歳は 今、42歳のあなたです！！

少子化、高齢化に加え大都市圏への若年層の流出により、福山市の人口は急激に減少し、2050年には、一人の現役世代が一人の高齢者を支えることになると想定されます。その影響は、お住まいの地域ごとで大きく異なるため、将来の状況を地図で知っていただき、今後の生活設計の参考にさせていただきたいと考えております。

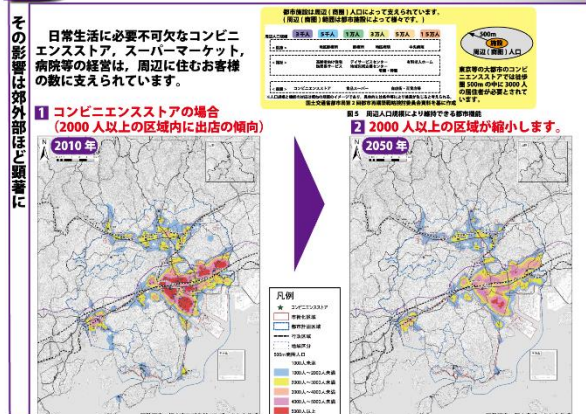
#### 変化1 福山市でも高齢者が増加します。



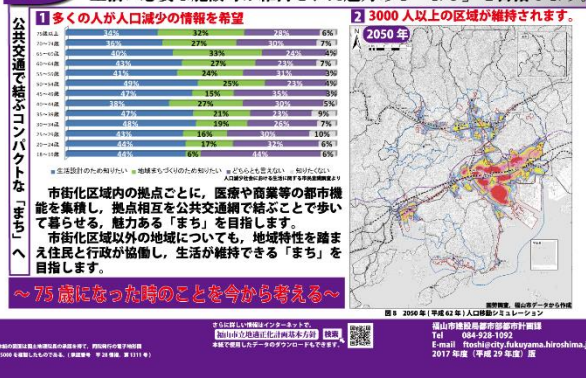
#### 変化2 身体的な衰えから買物・移動が困難になります。



#### 変化3 身近にある商店等にも影響が出ます。



#### 変化4 生活に必要な施設等が維持された魅力ある「まち」を目指します。



# 目 次

## 共通情報

コンパクト・プラス・ネットワークのまちづくり～福山市立地適正化計画策定に向けた地域別カルテ～	2
2025年(平成37年)都市機能誘導区域設定イメージエリア	4
2050年(平成62年)都市機能誘導区域設定イメージエリア	5
集客系土地適性評価値分布図	6
居住誘導区域設定イメージエリア	8
都市機能誘導区域設定イメージエリア	9
地域別の人口減少の状況	10
地域別の人口構造の推移	10
公共交通利用圏域人口推移(市街化区域内)	12
現状分析による商圈人口に影響を受けやすい都市施設	14
商圈人口感応度の検討	15

## 地域別情報(全20地域)

### 中部・東部ブロック(6地域)

中央地域	18
中央(中)地域	22
中央(東)地域	26
中央(南)地域	30
大門地域	34
御幸地域	38

### 松永ブロック(1地域)

松永地域	42
------	----

### 南部ブロック(6地域)

山手地域	46
水呑地域	50
明王台地域	54
沼隈地域	58
鞆地域	62
赤坂地域	66

### 北部ブロック(3地域)

駅家地域	70
加茂地域	74
新市地域	78

### 神辺ブロック(4地域)

道上地域	82
神辺駅周辺地域	86
湯野地域	90
道上南地域	94